

最新※1の骨密度測定装置で 骨粗鬆症こっそしょうしょうの早期発見を。

当院では、信頼性が高く世界中で活躍する
米国ホロジック社の骨密度測定装置 Horizonホライゾンを導入。
「骨粗鬆症」の検査が簡単・安心・高精度※2に行えます。

Horizon™

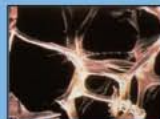
QDR SERIES



※1、2 (同社Discovery比)



健康な骨



骨粗鬆症の骨

※出典: 京都医科大学名誉教授 井上 哲郎先生

日本人の10人に1人が骨粗鬆症です。

日本では、約1,300万人が骨粗鬆症にかかっていると推定されています。骨折の影響で寝たきりになったり、慢性腰痛に悩まされたり、背中が曲がったりして生活に支障をきたすなどの問題も発生しています。腰椎や大腿骨の骨折で寝たきりにならないためにも、定期的な検査をおすすめします。

※「骨粗鬆症の予防と治療のガイドライン」2011年版を参照。

Horizonでの測定では、ムリな姿勢は必要なくリラックスして検査を受けられます。また、検査は、検査室に入室してから約5分*で終了します。

※測定する部位によって多少時間は異なります。

結果は保存されますので、定期的な検査により、さらに精度の高い診断が望めます。